

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

あなたの生きる

をささえる。

5つの提案 4つの重点政策

1 住民がどんどん参加するあたらしい地域経済

- ・地域課題を解決する「社会課題解決型ベンチャー」起業創発
- ・マルシェなど「地域発・住民参加型の新市場」育成

2 女性の生きると働くをささえる

- ・ライフステージで変化する女性の「心身の健康不安」を解消
- ・「ハラスメント被害」撲滅へ、誰もが声をあげられる体制を確立

3 感性・個性を大切に、創造的思考力を育てる教育へ

- ・教室の「心理的安全性」確立、主体性・創造性を育む深い学びへ
- ・公立高校「完全無償化」へ、私学助成のさらなる拡充

4 脱炭素・地域循環型社会へ転換加速!

- ・「電力の地産地消」自然エネルギーの県内循環を促進
- ・農産品の地産地消、有機農業推進、新規就農を全力応援
- ・脱炭素・低コスト農業技術の普及促進

5 誰もが自分を肯定して生きられるフェアな社会

- ・LGBTQ差別の解消、パートナーシップ・ファミリーシップ制導入
- ・「男性の生きづらさ」にも向き合ったジェンダー平等社会

生活費 ↑ 高齢者を含むすべての世代へ物価高対策

ペット 防災 地域防災力強化

コロナ禍のさき! 介護・福祉のあたらしいかたち

子育て負担軽減&子どもの自己肯定感を高める保育・幼児教育

●プロフィール: 1978年生まれ 45歳 衆議院議員秘書を経て現職1期。神大寺小学校 六角橋中学校 暁星国際高校 立教大学 社会学部・大学院(社会学修士)。大学時代は写真部。特技はフランス語。



すとうろつ たかのぶ

立憲民主党 公認

推薦 都筑区医師連盟・神奈川県ネットワーク運動 支持 連合神奈川

先憂後楽

昨年5月、私は、第115代神奈川県議会議員に就任いたしました。就任にあたり、私は、「先憂後楽」という中国の古典「范仲淹の『岳陽楼記』の一節を引用し、議場で挨拶いたしました。

この言葉は、天下の愛いに先立って憂い、天下の楽しみに遅れて楽しむ「すなわち『愛い』があれば住民より先に気づき対処し、『楽しみ』を享受するのは住民の後に良いという、為政者の心構えを説いたものです。

新型コロナウイルス感染症の克服やロシアによるウクライナ侵略など、県民生活に多大な影響を及ぼしている今、この言葉の意味を噛み締めつつ、山積する県政課題の解決に向け、日々、研鑽を重ねるとともに、調査研究に励み、常に政策を磨き、実行力を高め、時代の要請と県民の皆様の負託に応えていくため、私は、引き続き、置かれた立場と与えられた環境の中で、最善を尽くす決意を新たにしています。



自由民主党公認

しきぎだ博昭

ひろあき

- 【暮らしを守る】
 - ・地震防災対策の強化、災害情報伝達体制の整備、災害時要援護者対策の充実
 - ・警察官の増員、警察署・交番の適正配置、防犯カメラ・防犯灯の増設等治安インフラの整備
- 【いのちを守る】
 - ・新型コロナウイルス感染症対策の充実、周産期・新生児・小児医療体制の整備、救急医療体制の充実、がん対策の拡充、障がい者福祉施策の拡充、高齢者・認知症対策の充実
- 【環境と農業を守る】
 - ・自然エネルギーの活用推進、EV(電気自動車)・FCV(水素自動車)の普及拡大、地産地消の推進、食の安全安心の確保、都市農業の振興、スマートアグリ推進
- 【未来を育む】
 - ・子育て支援の充実、児童虐待の根絶に向けた取組の充実、待機児童対策の充実、いじめ・不登校対策の充実、グローバル人材の育成支援、インクルーシブ教育の推進、教育の推進
- 【元気と潤いの創出】
 - ・ライフステージに応じたスポーツの振興、スポーツを通じた青少年の健全育成、芸術・文化の振興、読書活動の推進
- 【雇用と活力の創出】
 - ・女性の就労と社会進出支援、若年者の雇用対策、障がい者雇用の拡充
 - ・中小企業支援の充実、企業誘致の促進、内外観光客の誘致促進
- 【改革】の推進
 - ・たゆまぬ行財政改革の推進、財政再建・健全化に向けた取り組みの充実、不断の議会改革の推進、議員提案条例の積極提案

プロフィール

神奈川県議会議員(5期20年)、これまで厚生常任委員長、予算委員長、議会運営委員長などを歴任し、令和4年5月に第115代神奈川県議会議員就任。昭和43年広島県生まれ。駿河台大学法学部卒、鈴木恒夫衆議院議員秘書を経て現在に至る。

自信を持って推薦します。

自民党連合会長 衆議院議員 小泉 進次郎
デジタル大臣 衆議院議員 河野 太郎
党政策調査会副会長 衆議院議員 鈴木けいすけ

県政女子力!

神奈川を前へ! 3つの政策 スーパーシティへ前進!

- 交通の不便をテクノロジーでスマートに解消
- 行政のDX強化。県民の声に直結する!
- 保育園や幼稚園の送り迎えを支援!

世界に向けた人材を育成

- 学費支援も含め、留学の全費用を助成対象に
- 県立高校の生徒を中長期で、海外に派遣
- 市と県が連携して充実の支援体制!

少母化解消! 恋カナを変革

- 出会い支援。AIを使ったマッチングの運営
- 自分磨きを支援。
- ひとりで悩まない! 子育てカフェを設置

Profile

【生誕】1963年1月 宮城県松島町生まれ 横浜生まれ4人の子どものワーママ!

【学歴】東京女子大学文学部卒
東京大学新聞研究所(現大学院情報学環)修了
中央大学専門職大学院(MBA)修了

【経歴】株式会社リクルート、ドクターシーラボ、QVCジャパン等を経て、現在日産自動車株式会社市場情報部アナリスト。マーケティングのスペシャリスト

【趣味】子育て。動画鑑賞。サッカー観戦(マリノス大好き!)



にしむら 恵美

日本維新の会

日本維新の会

ウェブページ X-URL

地域への愛着

都筑(山田)で暮らし45年
佐江戸(パナソニック)で働き40年

議員の給与 + 政務活動費

計画 30%削減 約束します

【目標(上積み)50%削減】 返上は公職選挙法に抵触するため、条例改正までは違法な附随します。

行財政改革によって財源を確保し

- 大学までの学費無償化(中学は給食)
- 鶴見川発電実現
- 住民税・法人市民税の引き下げ
- 循環型農業への転換
- 単身者(独身)対策
- 歩道にガードレール設置
- 花粉症対策(無花粉スギ転換)
- 役所の待ち時間削減・自宅投票実現

挑戦します!!

税金無駄遣いは決して許しません!!

日本再興を目指し

賛成 努力が報われる社会、国民主権 選択的夫婦別姓、男女同権、防衛力強化、年金生活者支援

反対 増税、遊歩道売却、身分社会

積極的無所属

“地盤、看板、カバン” = 大政党の公認は受けません

ホームページへスマホでスキャン!!



とみおか 政幸

59歳

「長寿を素直に喜び、安心して暮らせる社会」を実現

私の声はきつと
未来を動かせる。

自分の声を届けに行こう。

投票日

令和5年

4/9 (日)

午前 7:00 ▶ 午後 8:00

神奈川県 議会議員選挙

- 投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。
18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。
- 新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。
- 選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。



詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただくか、お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。